

# Peace of Galactic Cluster

## 外銀河2

### グレート・マザーの目覚め



#### PART1 グレート・マザーへの道

- |                      |       |       |
|----------------------|-------|-------|
| 1、生命が生まれる星のクリスタル     | 2014年 | 1月18日 |
| 2、グレート・マザーへの道 メッセージ  |       | 1月19日 |
| 3、グレート・マザーへの神殿 メッセージ |       | 1月21日 |
| 4、グレート・マザーの目覚め 個人ツアー |       | 1月21日 |

#### PART2 グレート・マザーからのメッセージ

- グレート・マザー1 エネルギーの揺らぎと人の生死について
- グレート・マザー2 宇宙の創造の仕組み
- グレート・マザー3 グレート・マザーの秘密・宇宙の始まり
- グレート・マザー4 目覚めの時

PART3 グレート・マザーの光りをつなぐ 個人ツアー 1月24日

PART4 土星に封印されたルシファーの目覚め 2月1日

制作 TAKESHI 宇宙の光 <http://ameblo.jp/takeshi-hikari/>

イラスト えんじえる エンジェルアート <http://ameblo.jp/angel-art2010/>

# 生命が生まれる星のクリスタル

## ○生命創造に関わるクリスタル

私達は、アナタリック連合との話の中でもう一つ残っていた星を尋ねることにしました。

アナタリック様との話の中では、その星の大切なものを狙ってクラシャー連合が侵略しているとのことでしたので、それぞれに関わる創造主をお呼びして宇宙船の中で会議を行うこととなりました。

まず星の状態としては、星の大切なクリスタルを、叡智或る人々が守っており、それはこの宇宙を創造することや発達させる事に関する情報で、大型のサーバーやコンピューターのようなものに保存されているようです。昨日仲間になったマスターAのグループとも関係が深く、マスターAの仲間の技術者たちが、そこを運用しているとの事です。

まずクラシャー連合のシバ神に来てもらい話を聞くと、この星はクラシャー連合ではなく、彼らよりも高度の存在の関わりが考えられるということでした。

私は、次にエルシーダ様とグレート・オニクス様に来ていただき話を聞きました。

今回は、オニクス様によるテストではなく、界王様の指示でこの星の叡智を貰い受けて新しい星に送ることが目的であり、エルシーダ様はそれらをサポートし星のバランスをとっている事を伝えてくれました。

またマスターAはその叡智を分かち合うことを望んでいるのですが、その星の人達との間でスムーズなやり取りができていないことを伝えてきました。

しかし、何かしらつじつまが合いません。創造主達とはとにかく、その星に行って、星の状況を見ながら判断してくれと言います。私に隠していることがあるようです。

星につくと、そこは大きなエネルギーによって固く閉ざされている感じがします。

このエネルギーはオニクス様の物であることは間違いのないようです。

偵察隊を送って調べると、地表に高い塔がたっているのが見えます。

ただし星の中はとても暗くオニクス様のシールドで光りを閉ざし、時を止めているようです。

オニクス様は私達が来るのを待っていたといわれます。

私達は用心のために、星にマカバを作り星のエネルギーを浄化していくとともに、アマテリーナと魔法使いにお願いして星に光りをもたらします。

私達は神の通路をこの塔の近くに作り、星に降り立ちます。

まず、この塔を調べるために、コロボックルの特殊工作隊を送り込みます。

するとこの塔の下に大きなクリスタルがあることがわかりましたが、とても巨大な存在がそれを守っているようです。

私達の言葉でいうと大きなドラゴンや恐竜のようですが、彼らは本来非常に高度な叡智と桁外れのパワーを持っています。

それは彼らが、新しく生まれた星に降り立ち、星の惑星意識を形づくったり、生命が誕生するにふさわしい生命環境を作ったりする働きを行うために必要なことなのです。

彼らはおそらくこの星の原住民族かマスターAの仲間であることに間違いありません。

彼らは、この星の叡智を守り、星のエネルギーを形成していく情報を保持しているようです。

彼らが守っているクリスタルの中に、何かの存在がいてその叡智を保っていることに間違いはないようです。

またメンバーの一人が近くに大きな工場のような建物を見つけました。

それは、コンピューターの情報が集積された場所で、このクリスタルとリンクし、クリスタルの中にある存在の思考や情報が、このコンピューターの中に流れ込み情報が蓄積されているようです。

そして、この情報をもとにしてマスターA達と創造主達が様々な次元での創造を行っているようです。

この星の上にも、アールスター星と同じように創造主とつながる次元があるようで、そこにはマスターA達のリーダーの次元ともつながっているようです。

## ○宇宙を生み出す母性的な創造主

ここでオニクス様が口を開きました。

オニクス様が、この星にシールドを作り、時を止めて守っているのは、クリスタルの中にある生命に問題が起きており、生命が暴走してしまう可能性があるのをそれを止めているためであることを教えてくださいました。

このクリスタルの中にある存在とつながっている高度な存在がいらっしゃって、そこに異常が現れたために、クリスタルの中の存在にも影響がおよび危険な状態になっているとのことでした。

界王様が、その大元となっている存在こそが生命を生み出す母のような存在であることを教えてください、大きな海のような母性的な存在が横たわっている映像を見せてくれました。

そして、このクリスタルの中に異物が入り込み、それがシステムの故障を引き起こしているために、それを取り除いてほしいとのことでした。

ただ問題は、近くにいる恐竜たちですので、うっかり入って攻撃されないとも限りませんので、以前シリウスB星でお世話になった恐竜のマスターに来てもらい、彼らに事情を話してもらおうことにしました。

恐竜のマスターが部屋に入り、恐竜たちと話をしてくれています。

大丈夫そうなので、私達はクリスタルのもとに近寄りました。

すると、クリスタルの中にガラスの破片のようなものがいくつかあり、それがシステムの運営の邪魔となっているようです。

すぐにマー君とコロボックル達が入りその異物を取り除き、クリスタルをきれいにしていきます。

私達は、このクリスタルの上に神聖幾何学を描き、光を降ろし。星の次元上昇も行いました。

星に光りがどんどん満ちあふれ、クリスタルの中にも半透明の人の姿が見えてきます。

また空から、マスターAの部下たちが降り立ってきます。

この星に光りを満たすことによってクリスタル、その中の生命、そして星のシステムが正常化されていくようです。

このクリスタルの中の異物はどうしてここに入り込んだのですか、という私の質問に対して、界王様がこのようにお答えになりました。

「この星は地球と深く関わっていて、地球の波動によっては、これだけの高波動の星にも影響が起こることを知ってほしい。この欠片は地球の人々の集合意識が大きなエネルギーとなってほかの星にも影響を与えている証拠です。地球の人達は、地球の波動を落とさないように努力してほしい」

またエルシーダ様は、この星は宇宙の星のひな型となる星で、オニキス様と共に守ろうとしたこと、そして地球の意識低下の影響によって起こったことなので、地球の人々によってこの欠片を取り除いてもらう必要があったことを伝えてきました。

## ○創造主 大界王様との出会い

私達は、クリスタルと星のシステムが正常に機能し始めたことを確認してから、界王様にこの星の上の次元に連れて行ってくださるようお願いしました。

界王様は、私達ともに、大空高く飛び上がり、どんどん光りの世界に入っていきます。

するととてもまぶしい光の中で大きな玉座に座って待っていらっしゃる方がいます。

界王様が、以前私に対して、自分の上にまだ2つの次元があり、それぞれに創造主がいらっしゃることを教えてくれたことを思い出しました。

この次元は、界王様の一つ上の次元であり、界王様の一つ上の創造主様であることに間違いのないようです。

厳かな声で語られる威厳のある方で、その光りはとても強く、私も頭がクラクラとするほどです。

私達は、中界王様と呼ばせていただき、そのすばらしいエネルギーをしっかりと受け取らせていただきました。

## グレート・マザーへの道 中界王様からのメッセージ

それでは、中界王からのメッセージをお伝えいたします。

中界王様とは、1月18日に行われた星のツアー「天地創造の星」の高次元にいらっしゃる創造主の一人で、アールスター星の高次元にいらっしゃる「界王様」の上の次元にいらっしゃる方です。

2014年1月19日に受け取ったメッセージです

\*\*\*\*\*

昨日のみなさんの働きによって、この宇宙の大切な働きが守られたことに私達は深く感謝しています。

あなた方にこの宇宙の真実を一つ一つ明かしていく事は、私達にとっては、大変なリスクを伴う仕事です。

あなた方は、この宇宙にとっては、とても大きな役割を持つものであり、あなた方によって助けられた存在達は、あなたと共に活動しあなたをサポートするようになっていきますので、あなたが彼らの力を私達の意図する方向とは異なることに使い始めたら、この宇宙はさらなる混乱を招くことになります。

しかしながら、アリアドネの星や今回の生命創造の星のように、あなたでなければできない仕事もたくさんあることは確かです。

私達は、この宇宙の進化と修正のために、自らのスピリットを地球人として生まれ変わらせ、地球人の特質を利用して働くこともあります。

ただし地球では、皆さんの本来持っているスピリットの記憶や能力と人間の意識は遮断されていますので、皆さんはスピリットの能力と記憶には通常アクセスできません。

それ故に、皆さんの意識レベルで理解できない不思議なことばかりが起こるように思えるのです。

しかしながら、創造主のスピリットを持ち、この宇宙の進化と修正のために働いてきたあなたのスピリットにしてみれば、今あなたが行っている活動は、あなたのスピリットがいままで行ってきた通常の任務ですので当然のことでもあります。

あなたは、地球に降り立ち、地球人として何度かの転生を行いました。

そして今世において、自分のスピリットの働きを、あなた自身が認識できるチャンスを得ることができました。私達は長い間、この時を待っていたのです。

あなたが地球に降り立ったのは、様々な次元に自由に行き来できる存在として活動できることが目的ですが、それ以上の目的があります。

実は創造主の根源となる次元は、この太陽系と深くつながっており、その次元に至る通路は、地球からしか入れません。

生命の創造の星で、クリスタルの中にいる存在を癒す時に、あなた方が見せられた存在、母なる海のような存在は、創造主の生みの親であるグレート・マザーのイメージとして皆さんに与えられました。

真実の姿は光そのものですが、皆さんがその光の特質や働きを深く理解するために、特定の姿形をもってあらわされてきます。

今回の生命創造の星のクリスタルに、ガラスの破片のような物質が入ったということは、人類のネガティブな感情やエネルギーが、地球とグレート・マザーの間の通路に入り込んでしまったということを表しています。

本来、グレート・マザーの次元への通路は固く閉じられ、特定の存在しか入ることはできません。しかし、人間は彼女があえて作り上げた存在ですので、人間の集合意識は彼女と深くつながっています。

本来であれば、人間の集合意識は、たとえどれほど悪化しようとも、グレート・マザーを傷つけることなどはないのですが、そこに特別の力が加わり、グレート・マザーと地球の通路をさかのぼって彼女にダメージを与えてしまったのです。

それを行った者について、あるいは目的について、またそうなった理由に関して、これから皆さんに少しずつ開示されていくと思います

ただこの宇宙の深淵なる事実のすべてを皆さんが知ることは、あまりにも困難です。まるで小学生に、大学生が行う数式の計算を求めているようなものです。

それ故に、私達は皆さんに星のツアーを行ってもらい、この宇宙の真理を一つ一つ解き明かすとともに、神々の光を自由に扱える能力やこの宇宙の様々な種族たちの特質を理解して、それらの種族をまとめ、その能力を最適に使用するためのトレーニングを行っています。

トレーニングといっても、それはあなたがスピリットの時代に、常におこなっていた仕事ですから、ただそれを思い出すだけでよいのです。

あなたが、この地球に降り立っている間に、この宇宙も少し荒廃してしまいましたので、あなたが、人間としての体を持ちながら、あなたのスピリットがなすべき仕事を行っているのです。

レムリアの神殿も以前に比べさらに活性化して、高次元のイエスやマリアの神殿とも深くつながりました。それ故に、グレート・マリアとグレート・イエスの神殿を、この地球におろすことができたのです。それは皆さんが、アチューメントの時に、気軽にイエスとマリアの神殿に来れるから、というだけの理由ではありません。

イエスとマリアは、グレート・マザーを守るゲートキーパーのような役目も果たします。これから、行われるこの地球と太陽系の大きな変化に対して、すべての創造主たちがサポートを行います。地球の次元が上がるということは、地球のためだけでなく、グレート・マザーとの通路も開かれていきますので、彼女の子供たちである創造主や大天使たちがグレート・マザーのもとに降り立つこともできるようになります。

もし、その通路が開かれたときには、あなた方はその通路をさかのぼり、マザーのもとに降り立ち、この宇宙の創造主のファミリー、マスターAのグループの力をすべて集め、創造主を癒していく必要があります。

しかし、あなた方がその役目に適任であるか、否かを創造主たちは深く見守っています。またマザーを癒すための、資質と能力そして知識を、今あなたに与えているところです。

そのために、一見理不尽に思えるようなことが、星のツアーで起こったとしても、それは、あなた方が、グレート・マザーのもとに降り立てる人材であるかどうかを確かめるためであり、そのことを実現できる能力と資質、そして叡智を身に着けてもらうためなのです。

何度も言いますように、私達はあなたの本来のスピリットをよく知っていますし信頼しております。この宇宙の中で、イエスやマリアと匹敵するほどの重要な役割を担ってきた存在であること、あなたがグレート・ワンネスの存在であることをお伝えしておきます。しかし人間としてその力を発揮できるか否かは別問題です。あなたが過去生きてきた人生が、あなたに深く影響を与えます。

あなたがそのような過去にとらわれず、自分の持つ力を自由に発揮できるならば、それは何の問題もなく行えることです。

しかし、あなたが人間の特性や感情に振り回されてしまうならば、あなたは創造主としての力を十分に発揮することができず、今回の計画は失敗に終わる可能性もあります。

それ故に、あなたにとっては理不尽なことであるかもしれませんが、あなたが私達の大切な母のもとにたどり着きこの大切な計画を実行できるように導かせていただいております。

# グレート・マザーへの神殿 界王様からメッセージ

太陽系における秘密について

前回、あなた方の前に母なる創造主の姿を現し、その創造主と地球との関連をお知らせしたことは、大変な意味があります。

それは、この大宇宙の中でも、太陽系の存在というのは、とても重要な役割を果たしているからです。かつてこの太陽系の上の次元には、私達を生み出したグレート・マザーが存在し、私達は自由に行き来する事ができました。

グレート・マザーは、私達を生み出し、さらに星や生命を生みだします。その力は、私達創造主にも受け継がれています。もちろんマスターAたちの働きも、グレート・マザーから来ていることは言うまでもありません。

私達創造主以上に、マザーの力をこの世界で活用できるのは、マスターAと天使たちのグループであり、私達とマザーの意図により、この宇宙を創造してきたのです。

先日あなた方が訪問した星は、そのマザーの力を具体的にこの星の世界に表すためのシステムが稼働している場所です。皆さんの言葉でいうならば、マザーの脳の働きと直結して、マザーの記憶やマザーの思考を、そこから取り出しているといってもよいと思います。

マザーと私達が自由に行き来できる時は、このような装置も不要でした。マザーの意図のままに、私達は宇宙の星々や生命を、マザーと共に創造できたからです。

マザーはまさにこの宇宙の始まりであり宇宙を生み出す海であり子宮であります。私達は、マザーから生まれマザーのもとに帰っていきます。

そのマザーの次元というのが、この太陽系、特に地球と木星の上の次元に存在していました。今私、界王の存在する次元は、アールスター星の上に開いています。グレート・オニキスの存在する次元は、皆さんがレイラの星と呼んでいる星の上に広がっています。また昨日の生命創造の星の上には、私の上に位置する中界王様の存在する次元が広がっています。

以前は、これらの創造主の次元も一つにつながっていましたが、現在は様々な存在が、その次元を自由に行き来する事ができないように、特定の星からしか上がることができない仕組みになっています。

ただし一度そこに来ることが許された創造主やマスター達は、それ以降は意図するだけで、そこに入れるようになりますが、昔に比べて、其の神殿に入れる人は制限されるようになりました。

しかしある時このマザーに大変な問題が起きてしまいました。

それは純粋な心を持つ創造主の心に闇が訪れた瞬間でした。

あなた方がルシファーと呼んでいる存在のようですが、この言葉は彼の存在を言い表すには、とても近い言葉ではありますが、多くの人の価値観によってさまざまな意味を付与されますのでもう一度彼の存在について説明したいと思います。

まず一つはルシファーという存在は、大天使たちの中でも、もっとも聡明で美しく力を持った存在の名前であり、天使の創造主の片腕として働いてきた存在です。

ルシファーは明けの明星である金星とも同一視され、この太陽系においても大変重要な存在であったことに間違いはありません。

彼は、偉大なるマザーに仕えその光をこの大宇宙に存在するすべてのものにする役割を持っていました。もっともマザーに近い場所に存在し、マザーによって、深く愛された存在だったのです。

マザーの元にはいくつかの根源種族が生まれています。

○創造主の一族、ここから界王を含め、多くの創造主や女神やマスター達が生まれ、宇宙と生命を成長させるための一族となりました。

○天使の種族、この宇宙を見守り、生命を守る働きをするグループです。

○マスターAの種族、彼等はこの宇宙の万物を具体的に創造します。

また根源種族ではありませんが、マスターAのグループに付随して生まれたのがフェアリーやホビットの種族、彼等は、いくつもの星にとどまり、常に星の中で創造的な活動を行っています

これらの種族は、互いに兄弟のようなものです。お互いが協力して助け合いながら生きていきます。

そこにマザーはもう一つの種族を生み出しました。それが人間です。

物理的な世界をより豊かに創造するために、この3次元である世界を地球に生み出し、地球を新たな創造の場所としたのです。

この人間と呼ばれる根源人種は、その他の星にもいくつか生み出されました。

そしてその人種は、天使たちによっても守られ、創造主とマスター達によって育てられることになったのです。

地球の歴史の中では、ルシファーは、地球にアダムとイブの人類が生み出されたことに対して、創造主に反抗して地獄に落とされ悪魔となった、という記載があります。

それ故に、ルシファーは悪魔と同一化され、悪いイメージをもたれてしまいました。

しかし、ルシファーは本来、大天使たちの長となる存在であり、その資質と能力は他の大天使たちと比べても劣るものではありません。

マザーから最初に生れた天使たちは、まさにこのルシファー族であったからです。

その一人は、現在あなたがグレート、オニキスと呼んでいる存在です。

天使の種族と創造主の種族が一つになって共に活動する必要があったため、天使と創造主はお互いの資質を交換していったのです。

しかし、現在土星にいるルシファーはそのような動きに対して懐疑的でした。

マザーから生まれた新種族である人間に対しても、その資質の低さにあきれていましたし、また天使こそがこの宇宙で最高の存在であると考えていましたので、重要なルシファーの一人であるオニキスが、創造主のグループに加わるということも彼にとってには不本意なことでした。

彼等は偉大なるマザーの守護をするものであり、大天使や守護天使たちを通してこの宇宙のすべての存在を守り導く存在であることを誇りに思っていたからです。

しかしある理由のために、グレート・マザーに至る通路も遮断され、私達でさえも自由に行き来する事ができなくなったのです。

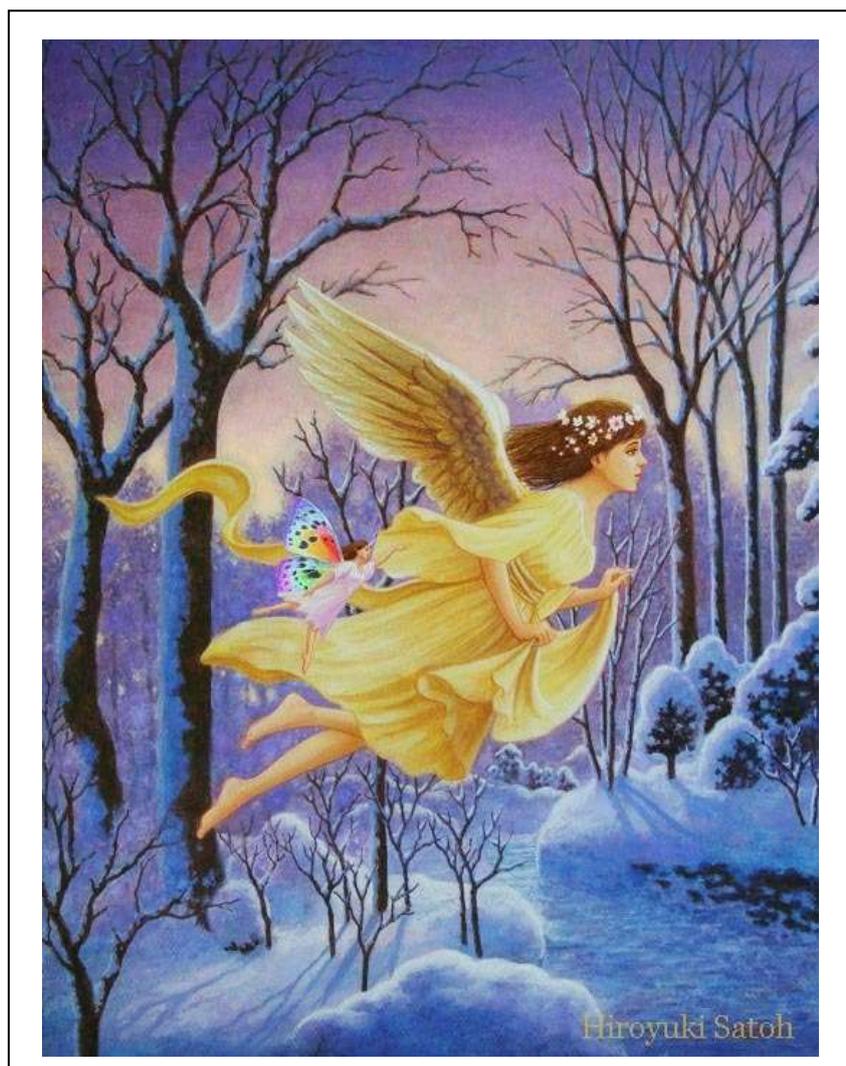
長い間、私達はマザーによって与えられた資質をもとにこの大銀河を統治し守ってきました。

そして、マザーにつながるクリスタルによって、マザーが持つ生命創造の叡智とそのエネルギーを保存してきたのです。

しかし先日もお話ししましたように、マザーが生み出した種族である人類とマザーは深くつながっています。地球にも、マザー・ガイアが存在していますが、それはこの偉大なるマザーの一つの姿でもあります。この地球のマザー・ガイアとグレート・マザーは深くつながっていますが、地球のマザーガイアが、人類のネガティブな感情や意識によって弱ってきており、そのエネルギーが偉大なるマザーに伝わっているのです。

どうかそのことをよく考えてあなた方の手で、グレート・マザーを助けてください。

# グレート・マザーの目覚め



# グレート・マザーの目覚め

## PART1 グレート・マザーへの道

### 〇イエス様から頂いた鍵

私は、創造主のメッセージを受け取り、この世界に界王様やイエス様、マリア様をはじめ、多くの創造主やマスター、女神、そして多くの存在を生み出す母親のような存在がいらっしやることに気づかされました。そしてその存在は、ある理由により通常の働きをしておらず眠っているような状態になっており、彼女のもとに行く通路も隠されました。

ただ地球の特殊な場所から上ることができる一筋の細い通路が残されていることも教えていただきました。

またこの事と、土星に封印されたマスターが深く関わっていることや偉大なるマザーがこの地球の上の次元に存在しているために、この地球というものが特別な存在の星としてあることも教えていただきました。

私はその存在の事を、「マザー」もしくは「グレート・マザー」と呼ぶことにしました。

その大宇宙の母とも呼べる存在を本来の状態に戻すことが、私達に任されたとするならば、おそらくそれは、私たちにとって最後の仕事になるかもしれません。

そのために、さらに多くの事を学び、体験し、自らを成長させる必要があるのだと思います。

と考えていたら、その出会いはいきなりやってきました。

マザーに関する情報を界王様からもらった日のアチューメントは、私の古くからの相棒Kさんでした。

彼女は、いくつもの封印の扉を持っていてその多くが解き放たれていきましたが、最後に一つだけ残されていましたので、今日のアチューメントの時にその扉が開かれたらいいねと、半分冗談交じりで会話をしながら、アチューメントは始まりました。

マリア様とイエス様の神殿に入りご挨拶を行うと、私はイエス様に、KISAさんの扉を開くカギをくださいとお願いしました。

グレート・イエス様は、カギをもって神殿の奥にある扉を開けてくれました。

私達は、この突然の展開に少し驚きながらも、その中に入っていました。

その通路はとても狭くて暗い通路です。

グレート・イエス様は寡黙で、ただ歩いて行かれますので、私達もそのあとを歩いていきます。

途中でKさんが「足の力が抜けていく」と言い始めました。

すると、私達が歩いている道の横に、大きな海溝のような、巨大な穴がぽっかりと開いています。

とても寒々しく、まるで冥界のような、私達を引き寄せる力を感じます。

Kさんは、足から体全体がどんどん冷えていくようです。

何かしら、彼女の中で大きな変化が起こっていることは間違いありませんが、グレート・イエス様が前を歩いていく以上は、それを信頼して共に行かなければなりません。

私が、グレート・イエス様に「私達は、この世界に入る必要がありますか」と尋ねると「彼はその必要がない」と答えました。かなりホッとしました。

## ○氷に閉ざされた世界に光りを与える

私達は、さらに進むと、暗く閉ざされた世界に出ましたが、とても寒くさびしい感じがする場所です。

ここはKさんの心の封印と関係がある場所か、あるいは地球のどこなのか、またそれ以外の場所でマスターを救出する必要がある場所なのか、私にはわかりません。

しかし私は、この世界に創造主の光りを呼び込むために、創造主をお願いして神聖幾何学を描いてもらい、この世界に光りをもたらすことにしました。

この世界を厚い黒い雲が覆っているようで、なかなか光りが差し込みません。

ただ無心に祈っていると、黒い雲の間から少しずつ光が差し込んできて周りが明るく、そして暖かくなってきました。暗い世界に春がやってきたような感じで、2人とも喜びを感じます。

近くに洞窟のようなものが見えます。

そこに入ると氷に閉ざされているようでさらに寒く凍えそうです。

しかしイエスが入っていくところを見ると、この洞窟に大切な秘密がありそうです。

もしかしたら、この洞窟の中にマスターが閉じ込められているかもしれないと思い、私はこの洞窟に一生懸命に光りを送ります。

この世界は多次元に渡っている可能性もありますので、多次元に対して有効な働きを行える新種族達を呼び寄せ働いてもらうことにしました。

アフロディーネ達に隠れているかもしれないマスター達を多次元にわたって探させます。

ハニエリーナやアマテリーナ、ラビナエル、アリアドーネ達がこの世界にどんどん愛と光りをもたらします。アルテミーナやセレジーナ、アディネ達もこの洞窟の大地に生命力を与え、イリーネとジョフィラエルがサポートを行います。

すると洞窟の中に、五芒星のような形の妖精たちがたくさん降りてきて、氷のような大地が、春の芽生えの時期を迎えるように息吹いていきました。

大地の上に草が生え、真ん中に小川が流れ森のようになっていきます。

私も生命のしずくをこの大地の上に落としていきます。

それまであれほど寒がっていたKさんの体も少しずつ暖かくなってきましたし、Kさんの心もだいぶ落ち着いてきたようです。

そして、私はこの世界を活性化するために、テトとテトリスにお願いして、惑星のエネルギーをここに降ろしてもらうことにしました。

さらにマリナエルとサリナエルに愛と叡智の結晶でここを守ってもらえるようお願いいたしました。

やがて、羽を羽ばたかせた天使がここに現れ、3重にも4重にもサークルを作り軽やかに踊り始めました。

## PART2 グレート・マザーの神殿

### ○空中都市とグレート・マザーの神殿

その時サークルの中心から木が生えてきました。

その木はどんどん大きくなり、龍のような形になって上空に向かって上がっていきます。

厚い雲を突き破りさらに上まで登っていくようです。

私は、イエスにこの道はどこに続いているのかと尋ねました。

グレート・イエスは平然として「グレート・マザー」と答えます。

私にとっては、おそらく旅の最後に向かうであると予想していたことが、メッセージを受け取った2時間後に現実になるとは思いもよりませんでした。

私達は、「ジャックと豆の木」さながらに、その木の上に登っていきます。

この木は、大地が活性され、創造主の光りが集まることによってどんどん大きくなり、次元の壁をどんどんぶち抜いて、上に上にと上がっていきます。

そしてやがて、天空の城ラピュタのようなものが木の上に現れてきました。

私達はその世界に入ると白い霧の中にお城のようなものが見えます。

道が続き銀色の神殿のようなところに入ると、さらに奥に神殿が続いているようで、そこに「グレート・マザー」がいる気配がします。

神殿の奥の扉を開けるとその奥に祭壇があり、その前にある金色の棺のようなものの中に黒いマントで包まれたマザーが眠っています。

そして「グレート・マザー」の周りを黒いマントを着た人々が取り囲んでいます。

私は、できうる限りの創造主達にこの場所に来てもらうようお願いしました。

そして、多くの創造主がその周りを取り囲み、「グレート・マザー」に光りを送っています。

「グレート・マザー」のエネルギーが私達に伝わってきます

この黒いマントをかぶった人は、私達人類やその他の存在の恐れを象徴しているようです。

「グレート・マザー」を目覚めさせるためには、私達が自らの恐れを取り除くために努力し気づきを得ていかなければならないようです。

私達は自分の心の奥深くにある恐れに気づいていないために、いつまでもその恐れによって支配されています。それは、変化することへの恐れであったり、死ぬことへの恐れであったりもしますのでそのことに気づいて、それを外すことをすれば良いのです

また人は、暗い闇をおそれ、光を求めていながらも、すべてを明らかにする光りを同時に恐れたりもします。そのことに気づかないと、人々は途中で、何をやっているか分からなくなり途中で引き返してしまうのです。

TAKESHI さんたちは、すべてを委ねてここまでたどり着きました。

無心でなければここまで来ることはできません。

私と K さんは、マザーに向かって、私達は恐れを開放し、黒いマントを取りますと宣言しました。

すると、棺の周りで黒いマントをかぶっていた人たちは、その黒いマントを外しました。

すると棺の扉が開いて、まぶしいばかりの光りが広がり、透明の肉体のような光をまとった女性が現れました。赤いバラで縁取られた髪をしています。

黒いマントをかぶっていた存在達も解放され光りとなって消えていきました。

周りに荘厳な光りがあふれます。

界王様が両手を開いてダイヤモンドのような光を出し始めるとさらに、部屋中の光りがさらに輝き、光の柱が上に向かって伸びていきます。

天井には五芒星が描かれ、ダイヤモンド・ダストのような光の結晶がキラキラと落ちてきます。

## ○グレート・マザーの目覚め

グレート・マザーは、光のワンドを手に持ち棺の中から降り立ちました。

彼女は手を差し出して、自分の目覚めを知らせるかのように、千羽鶴のような光をこの宇宙に解き放ちます。さらにマザーの両手から、星や天使達が美しいシャワーのように広がり、神殿が美しい光に満ち溢れていきます。

マザーの周りの光りの密度がどんどん濃くなり、自らの手から出る光りで彼女は自分自身を再生していきます。

グレート・マザーは K さんの両手を握って、ハートに光りを満たしています。

K さんは光り輝き、愛に満たされていきます。

グレート・マザーの手から伸びていく光りが、様々な星につながれ、光を送っていきます。

彼女は、若々しい金髪のロングヘヤーでロイヤルレッドのドレスと美しい王冠を身に着けています。  
そしてその上から、ロイヤルレッドに金色のモールがついたガウンをまといます。

グレート・マザーは自らの変化が終わると、Kさんの額に金色の光る物を張り付けてくれました。  
また TAKESHI とハートとハートでつながり、ハートの神殿を活性化することによって、グレート・マザーのエネルギーと深くつながれることを教えてくれました。

マザーの言葉が伝わってきます。

「私達と地名がるためにも、常に喜びと愛を選択してください。  
恐れや疑いの気持ちがあると、私はまた黒いマントをかぶされてしまいます。  
常に光りを選択し、恐れや不安を選択しないでください。  
あなた方が創造主であることを思い出してください」

私達は、グレート・マザーの目覚めを身近に見ることによって、自分たちの恐れの本質に気づかされていくことになるのでしょうか。

私達は、その後、創造主の神殿をとってまた地球に戻ってきました。  
もしかしたら、「イエスとマリアの神殿」がこの地球のスピリチュアル界にできた本当の理由は、このグレート・マザーの目覚めのためだったかもしれません。

偉大なる光りの精霊よ

私達を偉大なるマザーと光りでつなげてください

マザーの神聖なる愛と叡智を私達に満たしてください

マザーの創造性を、私達にもたらしってください



## グレート・マザーからのメッセージ



- グレート・マザー1 エネルギーの揺らぎと人の生死について
- グレート・マザー2 宇宙の創造の仕組み
- グレート・マザー3 グレート・マザーの秘密・宇宙の始まり
- グレート・マザー4 マザーの目覚めの時

# グレート・マザー1 エネルギーの揺らぎと人の生死

グレート・マザーです

私からのメッセージを伝えさせていただきます

まず基本的な話ですが、この宇宙の成り立ちと次元についての話をさせていただきます。

この宇宙は、常に一定のエネルギーを持って動いています。

そのエネルギーは常に揺らぎの中にあり、物質と光の間を質量を変えながら動いています。

物質とは皆さんが体験しているように「物の形と質量」がある世界です。

エネルギーを、質量（重さ）を持った物質に変換していくのは、この宇宙とそこに存在する皆さんの意識です。

エネルギーが物質的な質量に変わる原動力は「愛」です。

愛は、すべてを結び付け統合します。

エネルギーは結び付けられ、原子が生まれ、結合の力を持ち、次々とより大きなものへと変換されます。

愛による結合力は軽やかで美しくお互いを成長させるものです。

愛による結合力を通して、この物質界はさらに美しく叡智あふれるものになっていきます。

愛による結合力は光と共に存在することができますし、愛と光によって織りなされる世界が「楽園（パラダイス）」と呼ばれる世界で、人間も天使も神も共に存在できる世界です。

また揺らぎが光の方向に向かうと、物質のつながりは緩くなり、物質の結合力が紐ほどかれ、質量をもたない光と変わっていきます。

光は質量と制限を持たないエネルギーですので、すべてのものを自由に創造していきませんが、それは物質的な形ではありません。

それが、創造主や天使たちの高次元の世界を形造ります。

エネルギーの揺らぎは、常に変化しており、物質界のほうに向かうと、エネルギーはさらに高密度になり質量をもちますので次元は下がっていきます。

反対に揺らぎが光のほうに向かうと、まるでオーロラのカーテンのように、物質が光へと変換され、質量がなくなりますので次元が上がります。

星の次元上昇を行う時は、皆さんが、創造主の光を星に送ることで、物質的な質量をもった世界の結合がほどけ、少しずつ光の度合いが強くなりますので、星が軽くなり次元上昇していくのです。

また反対に、エネルギーの結合力が「愛」の力から、独占や憎しみ、苦しみなどのネガティブな感情に変化すると、エネルギーはさらに濃い密度になり、物質的な結合力は強まり質量が重くなりますので次元はさらに降下します。

愛の感情が行き過ぎると相手を独占したいという束縛の感情や支配欲が生まれます。

そしてそこから苦しみや悲しみ、憎しみなどの感情が生まれてきます。

これらの感情は、愛よりもはるかに結合力が強いものです。

皆さんの心もそうですね、常に愛の感情を持ち続けることは困難ですが、憎しみや苦しみ、悲しみの感情を持ち続けることは簡単です。

これらの感情に支配されている人のほうが多いくらいです。

そうすると、人間も地球という物質界も、物質の結合力が強まり、すべてのエネルギーが物質やそれらの感情に置き換わります。

すると、そのような人々や世界に光は存在しなくなりますので、その人たちが光を求めても届かないことになります。

皆さんはよく光を求めて祈ったり、あるいは天使や神に助けを乞いますが、皆さんの中にある憎しみや苦しみの感情が強ければ、皆さんの心に天使たちの光が入ってきても、すぐに物質的な結合力によって取り込まれ、皆さんを助ける光としては機能しなくなります。

それ故に、皆さんの心から、憎しみや苦しみ、悲しみのエネルギーを浄化し、そのエネルギーを光に変えて、天使やマスターの光を十分に受け止められるようにしなくてはなりません。

そうすると、天使やマスター達の光は、あなたを物質世界の束縛から解放し、あなたの存在している次元が上がってくるのです。

自分の心の中から、苦しみや悲しみ、憎悪の感情を浄化すればするほど、あなた方は光を強く受け止め、自分を癒し成長させていく事ができます。

もちろん大天使や創造主クラスの光になると、皆さんの感情をしっかりと浄化して光に変えていくだけの力がありますから、自分の感情を浄化するというしっかりとした意志を持って、光を受け止めるだけで、あなた方の感情や重たいエネルギーは、素早く早く光へと変わっていきます。

できる限り、あなたの中のエネルギーの揺らぎを、濃い密度と薄い密度の真ん中くらいに持ってきてください。そこは、物質と光が自由に混ざり合う楽園であり、人間と天使や神々が自由に行き来できる神殿となるのです。

またこの地球やその他の星に関しても同じことが言えます。

地球に住む人々が、愛の感情を失い、憎しみや怒り悲しみの感情に支配されると、この地球という物質世界の密度が高まり、とても重たくなってしまいます。

それ故に星は一定の次元を保つことができずに次元降下してしまうのです。

星に突然の攻撃が行われたり地震や津波火山噴火などの天変地異が起こると、人々は不安と恐れで混乱してしまいます。

そのようなときもさらに、物質の結合力は強まり、そこに残っていた光も全て質量のある物質や感情に変換されていきます。

それ故に、星は次元降下してしまいます。

星の次元が降下すると、高い次元を保っていた人々や神殿はそこに残ることができません。

あたかも黒い霧が、この世界を覆い隠すように現れ、人や建物は崩壊していきます。

もしその星がすでにパラレルワールドと呼ばれる別次元を持っていたならば、波動が高い人は次元降下していく星から、別の次元へと移ることができます。

星も次元降下を行う時は、大量の光やエネルギーを放出しますので、そのエネルギーの1部を使用して、別の次元はさらに次元を上げることができます。

この地球でいうならば、シャンバラやエルドラド等がその次元に当たります。

この地球は、長い過去の間にかくつもの文明が栄えましたが、それと同じだけその文明も大陸ごと消滅しました。

地球は何度もリセットを繰り返し再生しているのです。

地球の文明が新たに生み出されたとき、その文明は愛の結合力によって育っていきますので、その文明のみならず地球自身も愛と光のエネルギーによって次元が上昇し、神々の次元に近づきます。

レムリア時代に多くの神殿があり、神官たちやヒーラーたちが常に祈り続けることで、高次の光がこの地球にもたらされ高い次元が保たれます。

また、地球がネガティブな感情によって飲み込まれ、次元が下降することも防いでいるのです。

しかし、祈りを行う神官たちが墮落してしまい、神の光をこの地球に導くことができなくなったり、星に住む人達が、ネガティブな感情に取り込まれてしまうと、この星に次元を維持していた光がどんどん少なくなり、質量の高い星となるので次元降下していきます。

そして最後は自らの質量に圧迫されて星自体が爆発してしまいます。

星は爆発すると、それまでのエネルギーを一気に吐き出して解放しますので、星の結合力は壊れ、そのエネルギーは、物質から光へと変わります。

これは密度が最大限に高まった揺らぎが一瞬にして、密度がもっとも薄い光へと変わる瞬間です。

その時、物質として保存されていたエネルギーは光として使用されますの、そこに新しい光の世界が生まれます。

この光の世界に、私達マザーは、多くの創造主を配置して、そこから新しい世界を作り始めます。

全てのものには始まりと終わりがありますが、そこにあるエネルギーはほとんど変化をしません。

ただエネルギーの揺らぎによって、形が変わるだけです。

このことを理解すれば、人間が生まれて死んでいく事も何の不思議もありませんし、そこに様々な感情が生まれたとしても、そのことによって自分を見失うこともありません。

人間もエネルギーの密度が濃くなり物質的な結合力が強くなるとこの世界に生れてきます。

生命の誕生の最初の結合力は、精子と卵子の結合で、それはすべての愛を受け取るための結合です。

それは神聖なる結婚と呼ばれていますが、この時に両親の間に十分な愛をもってこの結合を行わなければ、生まれた子供達は最初から愛の欠如を体験することになります。

そして人は愛によって育てられ、いくつもの次元を上がり成長していくのです。

しかし、その成長の過程で、その愛は様々な感情に置き換わり、物質の結合力が強くなり、自らの存在のなから光を放出し年老いていきます。

やがてその光が放出し終わり、その人のエネルギーがすべて物質的なものになった時、その人の肉体は死を迎えます。

この時も、人間のエネルギーは、肉体からスピリットまで含めて考えると不変です。

人間が誕生する時は、そのスピリットの一部に愛の結合力を持たせ、物質化して、この地球に生まれてくるのです。

その時スピリットと人間の意識の介在をするのが魂でありハイヤーセルフです。

魂は、スピリットが持っていた資質を状況によって少しずつ肉体的な意識に分け与えます。

そして、人間として様々な体験と学びを行います。

その知識や情報は、再び魂を通してスピリットに還元されていきます

人が詩を迎えた時は、魂によって物質化の結合が解かれすべてがスピリットに戻っていただけなのです。



## グレート・マザー2 宇宙の創造の仕組み

前回は、エネルギーの揺らぎによって、地球のような物質界と人間が生まれる理由についてご説明しました。今回は、創造主などの神々の世界や天使の世界についてお話ししましょう。

まずエネルギーの揺らぎは、光の世界に向かうとエネルギーの密度は薄くなります。しかし、密度が薄くなることによって、そのエネルギーは自由に活動できるようになります。

このように考えてください。エネルギーの密度が高い時は、皆さんが満員電車に乗っているときです。狭い車内にたくさんの人（エネルギー）が閉じ込められ、自由に行動することもできず、目的地に着くまでぎゅうぎゅうの車内でかろうじて立って身を支えていることしかできません。

しかし競技場で野球やテニスなどの競技を行う選手たちは、広い空間を自由に走りまわり素晴らしいプレーを行います。

エネルギーにとっては、自分が活動するための広いスペースと時間が必要なのです。

エネルギーの密度が薄くなると、さらに一つのエネルギーが自由に使用できる空間が広がり、エネルギー自体が素晴らしいものに進化していきます。

エネルギーの揺らぎが起こる前の瞬間には広大な空間だけがありました。それは宇宙と呼ぶ前のただの広大な空間です

エネルギーの揺らぎが始まると、エネルギーは他のエネルギーと干渉し合いながら大きな光を生み出しました。空間に散在していたエネルギーが集まり、光となり、私達はそこに愛と叡智と創造性を与えました。それが創造主の始まりであり、一つの宇宙の始まりです。

最初の光が愛と叡智によって神聖なる結合力をもって集まってくることで、最初の創造主が、この世界に生み出されていきました。

次に、私達、マザーはいくつかの光を集め、そこにも叡智と光を与えました。その一つは天使の創造主となり、もう一つはマスターAと呼んでいる存在達の創造主となりました。

創造主は、愛と叡智をもってその結合力を高めることで、彼らのもとにいくつもの光（創造主のファミリー）を作り出しました。

しかし最初の創造主から生み出された創造主は、必然的にその結合によって質量が伴ってきますので、自分を生み出した創造主よりも一つ下の次元に存在することになりました。

またとても巨大となった創造主の光は、やがていくつもの光に分かれていきます。

その役割や目的にあわせて独自の親和力が生まれ、その力に呼応する光やエネルギーたちが特殊な結合力を持ち、他の光と異なる光を形成していく事になります。

そのようにして創造主の光は、次々に分化して様々な働きを持つ創造主や神々を作っていくのです。

また天使たちの創造主も、宇宙の創造主たちと同じプロセスをたどりました。

天使たちは、創造主たちよりもさらに明確に大天使たちの系列が決められており、その役割や目的がはっきりと決められています。

しかしエネルギーの揺らぎは、まだ物質界を生み出すほどには密度は高まっておらず、彼らの世界は、美しい光の世界として表現されます。

あなた方の前に現れる時は、あえて光の物質的な側面を強め、形あるのものとして現れますが、決して物質的な存在ではありません。

次に光の創造主たちは、独自の結合を持つ物質界を形成することになりました。

愛の結合をもとに、エネルギーの揺らぎは、エネルギーを高い密度に凝縮していったのです。

その時、初めて物質の源が生まれました。

それは「種」もしくは「結晶」と呼ばれています。

「生命の種」「星の種」「愛の結晶」「叡智の結晶」などです。

これら物は、エネルギーを物質化するための特別な情報がその中に含まれています。

これらの物はマスターAのグループによって生み出されていきました。

意図的に、エネルギーの揺らぎを高密度に持っていき、エネルギーを物質化するためのシステムです。

創造主たちは、これらの情報をもとに、エネルギーを集め、エネルギーの結合を高めて星や生命を生みだします。

スピリチュアルな世界で、エネルギーを集めて創造するのはさほど難しいことはありません。

創造者の意図がすべてを生み出します。これはある意味「神聖なる法則」であります。

しかし、物質界に創造物を作るときは、エネルギーの揺らぎを作り、エネルギーの密度を高くして、非物質界の臨界点を超えなければなりません。

その結果、物質界に創造されたものが現れてきますが、創造者の意図する力が弱く、その臨界点を越えることができなければ、この物質界に願うものを創造することはできません。

このようなプロセスを通して、現実界に創造が行われることを、私達は「ミスティック（魔法）」と呼びます。

魔法使いとは、スピリチュアルな世界の物をこの現実世界に表すことができる者のことです。

星や生命の創造をおこなう時は、マスターAたちが作り出した「種」と呼ばれる創造の情報。

そして創造主たちの力強い意図のパワー。

魔法使いたちのスピリチュアルなものを現実に移し替えていく力が同時に必要となるのです。

それらの力が働き、エネルギーが臨界点を越えた時に、この宇宙の星々や生命が生み出されていきます。

もちろん、グレート・マザーが行う場合には、これらのことをすべて一人でしかも瞬時に行います。

このように、この宇宙は広大な空間から起こった光の結合と分化によって、皆さんがスピリチュアルな世界と呼ぶ比較的エネルギーの密度が薄い光の世界が出来上がりました。

そして、創造主たちの意図により、揺らぎは臨界点を超え、「星の種」や「生命の種」を物質世界へと生み落していったのです。

物質界の創造は、とても長い時間と多くの作業の工程が必要でした。

そのために創造主は多くの光を自ら分化させ、創造主のファミリーを作り上げ、この創造の働きを行ったのです。

皆さんの大銀河にも数多くの創造主たちがいます。

その頂点となるのは、皆さんが界王様と呼んでいるグループですね。

でも界王でさえもさらに上の次元がありますのでぜひ会いに行かれてください。

また創造主たちは、創造主をサポートしてこの宇宙を創るのものとして、女神やマスター達を作り、生まれてくる生命達の育成や管理を行わせました。

またこの宇宙では、特殊な例として物質界に叡智ある存在も生み出しました。

それがあなた方を含めた人類や星に住む叡智ある存在です。

彼等は、この物質界を美しく素晴らし世界に育てるために生み出されました。

そして星とそこに住む者たちを守り星の次元を保つために、神々や天使たちによって守られているのです。



## グレート・マザー3 グレート・マザーの秘密・宇宙の始まり

それでは、グレート・マザーの働きについてご説明いたします

グレート・マザーはこの大宇宙を見守るものです。

私は皆さん方が、存在している大銀河の創造をおこなうために、生み出されました。

私を生み出したのは、さらなる高次元のグレート・マザーです

私は高次元のグレート・マザーの一部でしかありませんが、グレート・マザーの意志とは深くつながっており彼女の意志のままに存在しています。

私の働きは、この大銀河にエネルギーに揺らぎを作り、この宇宙の星々や生命を創造するための創造主やシステムを作ることです。

私達の世界には、皆さんの尺度で測れる時間はありませんから、どのくらい長い時間生きているのかと問われても答えられません。

ただいえることは原初の時からということなのです。

原初という言葉は、とても難しい言葉です。

それはこの原初という言葉を使用する人の歴史観にその意味が委ねられるからです。

地球の人が原初といったときは、現在に地球が新たにリセットされて始まった時や、古くてもこの天の川銀河が生まれた時のことを指します。

しかし私達が、原初というのは、すべての存在のはじまりが、存在しようと思図した時であると思います。

この宇宙の始まりの時、この宇宙を生み出そうとする意図がありました。

その意図を持った存在がグレート・マザーの始まりとなった存在であると私は思います。

マザーは長い時間をかけて成長していきました。

永劫とも思えるような長い眠りから目覚め、自分自身を認識するまでに、さらに永劫とも思える時間がありました。

そしてマザーの意図が光となり輝き始めるまでも、さらに永劫とも思える時間が流れました。

しかしマザーの光は輝き始め。その光の親和力によってひきつけられたエネルギーが、さらにその光を強く輝かせ始めました。

光は、自らの力で回転をはじめ、自らの周りにさらに強いエネルギーを作り、多くの物を引き寄せ、巨大な光の渦となりました。

光の渦はさらに多くのエネルギーを飲み込み、エネルギーがどんどん高密度になり質量が生まれてきました。

マザーの光の渦は、やがて強く大きく凝縮し、一度に始めました。

これは皆さんが、ビックバンと呼んでいる現象と似ているかもしれません。

そしてマザーは大きなエネルギーの揺らぎそのものとなったのです。

波のように広がり、風のようにそよぎ、岩のように固くなりました。

マザーの揺らぎの中で多くのことが起こっていったのです。

マザーに好奇心が生まれ、マザーは自らの揺らぎの中で様々な実験を試みました。  
そして、それが叡智となり魔法の元となりました。

マザーはエネルギーを凝縮して、スピリチュアル界に星のひな型や生命のひな型を作りました。  
そしてマザーは、共に存在するために、自らの光を分かち、いくつものマザーを作りました。  
全てのマザーは、同じ光から生まれましたので、お互いの意志は繋がっています。

ただし光は分化すると元の光よりも質量が高くなり次元が一つ下がる事にも気づきました。  
マザーは、この宇宙の中にいくつもの次元を生み出すために、光の分化をさらにおこないました。

分化された光からさらに光を分化して、質量をもった光とその次元を作り出しました。  
そして、その分化した光の次元において起こったエネルギーの揺らぎの中で、物質世界が生まれてくることも知ったのです

マザーはさらに多くの事を学びました。  
エネルギーの密度が高くなると物質が生まれたり、さらに密度が高くなると限界に達して爆発して光となる事。  
生命が、エネルギーの揺らぎの中で、エネルギーがぶつかり合い火花が散るようにして生まれてくる事。  
愛などの感情や意識が、エネルギーを凝縮する働きがある事など。

マザーは、やがて一つの宇宙を生み出しました。  
その宇宙はスピリチュアルな部分だけでなく、ある部分においては物質界の臨界点を超えて物理的な世界も出現しました。  
それが今、皆さんが見ている、多くの星や銀河の元となったのです。

マザーは、一つの宇宙の中で、その中に存在する生命を生みだそうと思いました。  
まるで演劇の舞台に役者を配置するように、宇宙の星の中に世界を作り物語を生み出したかったのです。

物理的な世界が生まれた時、マザーはそこに時間が生み出されることを知りました。  
エネルギーの揺らぎは、物理世界では時間の経過と共に行われていくのです。  
マザーは、この物理的な宇宙には、始まりと終わりがあることに気づきました。

時間が流れる世界がとても魅力的な世界に思えたマザーは、時間をスピリチュアルな世界にも持ち込みました。  
今までマザーの存在と活動は、永劫の時の中にありましたが、それからは、大きな時間のうねりの中で行われるようになり、すべてが活性化しました。

時は、大きなエネルギーの揺らぎの中で、生命を創造したり星を創造するための、もう一つの大きな原動力となったのです。

やがてマザーは、このエネルギーを凝縮した後に生れる爆発から、様々な光が放出され、その光が多くの物を生み出すための元となることを知りました。

マザーはいくつもの光のパーツを組みあわせながら、自分と似た素質を持ちながら、自分と異なる存在を生み出していきました。

それが最初の創造主と天使の創造主になりました。

創造主は、とてもパワフルで叡智に満ち溢れていました。

創造主には、この宇宙を多彩に創造して発展させる役割を与えました。

天使の創造主は、とても美しく聡明で愛に満ちた存在でした。

彼らには、創造主が生み出した物を守り育成する役目を与えました。

そして次に、マザーは、自分が創造した世界がさらに発展するように、創造に関する情報を新しく生まれたマスターAの長老にゆだねました。

そしてマザーは、マスターAの活動を支援するためにフェアリーやホビットの種族を生み出したのです。

私達マザーの子供たちは、それぞれの大宇宙に分かれ、その宇宙の揺らぎと時を作り出します。

私達は根源のマザーから生み出されたものでありますが、マザーと同じ意志と力を持ちます。

マザーの記憶は、私達の記憶でもあり、マザーが持っている叡智や情報は私達も共に使用することができます。

偉大なるマザーは、私達と共にありますので、指示や命令という形ではなく共通の意志によって動きます。

私達に起こっていることは、すべて瞬時に偉大なるマザーにつたわり、その対応も、瞬時に私達の意志となります。

私達が担当している世界は、偉大なマザーの一部です。

私達をいくつかさかのぼっていく事で、皆さんは根源なるグレート・マザーと出会う事ができます。

ただしそれは、皆さんが今の形で出会うのは難しいかもしれません。

根源のマザーの世界は質量がない世界ですから。

## グレート・マザー4 目覚めの時

わたしが眠りについたことに関してお話しいたします。

この宇宙をつかさどる存在であるマザーが、なぜ眠りにつくのか、あるいは自分たちのような存在が、私と関わり、私の眠りを覚ますことができたのか、あなたはとても不思議に思われることでしょう。それも当然のことですが、このことはとても古い時代から決められていたことです

皆さんはマヤ歴についても少しはご理解があると思いますが、この太陽系のみならず、天の川銀河には、大きな周期というものが存在します。

この周期の間、この地球だけでなく多くの星々が、一つの特徴あるエネルギーの支配を受けました。それは「制限」ということです。

皆さんがスピリットの自由を失ったり慣習や物理的制限によって、新しい創造性を発揮することができづらいというエネルギーです。

そのために、私達マザーも、そのエネルギーを信じる人たちの潜在意識によって影響を受け、新たな創造活動を停止することとなりました。

制限というのは恐れと同じ事です。

恐れを体験しないように、制限をつけ行動を規制し、恐れから自分を守ってきたのです

皆さんにとって最大の恐れは変化することです。

別離や変容だけでなく、生死も最大の変化です。

変化や変容を人々は望んでいませんし、変化に対して恐れを抱いています。

もちろん、それは人間だけでなく創造主やマスター、女神も同じです。

ただ異なるのは、創造主やマスター、女神達が恐れているのは、この宇宙の消滅だけです。

自分達個人の消滅は、創造主たちは何とも思っていないませんが、彼らが存在するこの宇宙の消滅だけは、彼は避けたいと思っています。

創造主もこの宇宙の中に生み出された存在ゆえに、この宇宙が消滅することに対しては、おそれを抱いています。

しかし、この地球や宇宙が「愛」のエネルギーによって生まれた時、愛から生まれる感情により、おそれや憎しみや苦しみの感情が生まれることは宿命ともいえることだったのです。

人も、そして特定の神々も、私が行う揺らぎによって、いつか死んでしまう、いつか世界が消滅してしまうという強い恐れを抱くようになりました。

たとえ、この地球も宇宙も、遠い未来に待っている死や消滅が避けられないものだとしても、人びとや神々は恐れ続けたのです。

一部の神々が、そのために現状維持を願い、この宇宙を今のままの状態（次元）にとどめ、消滅の恐怖から逃れようとしたのです。

それも、もとをただせば、この宇宙に存在する星や生命に対する「愛」なのです

私は恐れエネルギーによって、自らを眠りにつかせることにしました。

皆さんの恐れが象徴する黒いマントと棺のなかで、自らの働きを止めたのです

私はしばらくの間眠りにつき、その期間エネルギーの揺らぎは起こりませんでした。

そうすることにより、彼等はこの宇宙の消滅が来ないという安堵観を得ることができたのです。

このエネルギーの揺らぎが止まり、マザーの力がこの宇宙に届かないことによって、この宇宙は荒廃し多くの星が次元下降を越し、宇宙の美しさと崇高さは損なわれました。

変化を恐れる気持ちにより、この宇宙がさらに停滞したものに変わっていったのです。

しかし時が過ぎ、この制限や恐れエネルギーによる支配期間は過ぎ去りました。

あなたが、私達のもとに来て、自分の恐れのマントを脱ぎ捨てた時に、私に対する恐れ呪縛は解き放たれたのです。

私達は再び目覚め、エネルギーの揺らぎが始まります

それは、この束縛エネルギーの支配が終わる時、あなた方が選ばれ、私の目覚めを行うように計画されたのです。

そのために、私のことをよく理解する創造主が、あえてこの地球に生まれ変わり、

この地球からしか入れない通路を使って私のもとにたどり着き、私を目覚めさせました。

なぜならばこの通路は、地球のとてもエネルギーの密度の高いところを通る必要があるため、高次元の存在達は、その場所をとれません。

彼らがそこを通ると、高次元の薄いに都度の中に濃い密度のエネルギーが流れ込み、彼等は消滅してしまうからです。

そのために、あえて地球人としてその濃い密度の中でも平気な体をもって、私のもとに来る必要がありました。

これは決して偶然ではなく、長い時間をかけて計画されたものですから、あなたが不思議に思う必要はまったくありません。

これからは、さらに私と共にこの宇宙を生まれ変わらせるために協力してください。

マザーの仕事はこれから始まります。

その仕事をどうかサポートしてください。

この大いなる大銀河で多くの創造主、女神、マスター、そして天使たちが私の目覚めを長い間待っているのです。

彼等は、もう変化を恐れていません。

たとえ自分たちの世界がなくなろうとも、すぐに新しい始まりが起こるということに喜びを持っているからです。

# グレート・マザーの光りをつなぐ

## ○天使の創造主の泉

グレート・マザーの目覚めは、私達にとっても、とても大きな転機となる物です。

私は、常にグレート・マザーと共にあることを求められ、グレート・マザーの視点で、これからの世界を見ることを学ばされます。

この日はKさんと2人で、イエス様とマリア様の神殿に行き、これからの事を話した後に、偉大なる界王様のもとを訪れました。

先日の星のツアーで界王様の一つ上の次元にいらっしゃる中界王様にお会いしましたので、最終次元にいらっしゃる大界王様にお会いするためです。

私達は、どんどん上に上がり界王様を訪ね、中界王様のもとに行き、さらに上の次元に上がります。

そこは、まさに光りの世界です。

大界王様に会うと、ほかの界王様もその光りの中に溶け込んでいきます。

本来は、すべて一つの存在です。3人の界王様が一つに統合されていきます。

本当は、初めから一つの存在ですが、私達にわかりやすいように、次元を下げ、肉体のイメージを持って現れたださっていただけの事です。

私達は、大界王様に素晴らしい光をいただきました。

そしてグレート・マザーの意向により、私達は天使の創造主に会いに行くことになりました。

この宇宙のユニバーサル・エンジェルを生み出している創造主にお会いして、グレート・マザーの事をお話ししようと思ったのです。

天使の世界は、界王様たちの創造主グループほど複雑ではありません。

数十名のユニバーサル・エンジェルの元に、各銀河担当の大天使や各星担当の大天使が配置されているのです。今までは、ユニバーサル・エンジェルの長老とはお話したことがありますが、天使の創造主とはまだはっきりとはお会いしていませんでした。

長老に、創造主の方はどこにいらっしゃいますか、と聞くと、横にあるクリスタルでできた湖（プール）のようなものを指さし、この下にいらっしゃいますと答えました。

その湖にはクリスタルの光りが水のように満ちていて、次々と新しい天使の赤ちゃんが生まれています。

天使の創造主は、湖の一番下にいらして、周りを精霊が取り囲み、創造主と新しく生まれてくる赤ちゃん天使の世話をしています。

私が天使の長老に、グレート・マザーが目覚めたことを伝えると、とても驚いて、そして喜んでくれました。天使達は、すべてグレート・マザーの子供達です。

今までお母さんが眠りについていてとても寂しかったようです。

私が、グレート・マザーと天使の創造主をつなぎましょうか、と尋ねると、とても喜んでくれました。

その話を聞きつけた天使達が、周りからどんどん集まってきます。

私は、できるだけ多くの天使を集めてくださいとお願いしたら、それこそ空間を埋め尽くすほどの天使達が集まり、すごいパワーになってきました。

Kさんは暑い暑いと、何度も言っています。笑

私は長老とKさんと手をつなぎ、その湖の中央の上空に位置します。私達を取り囲むように天使達が何重にも円を作ります。

私が、グレート・マザーを呼び出すと、彼女の光りの柱が湖の上に作られ、とても美しく大きなエネルギーがまるでオーロラのように降りてきます。天使達の光りが今まで以上に輝き始め、光が一つになっていきます。

そこに、グレート・マザーがスッと降り立ってきました。

彼女は天使の長老をしっかりと抱きしめ、さらに強い光をこの湖に送っています。

きっと湖の底では、天使の創造主とグレート・マザーが一つに溶け合っていることでしょう。

## ○研究所さながらのマスターAの世界

私達は、その光景を確認すると、その場にマスターA を呼び出しました。

グレート・マザーによって生み出されたもう一つの根源種族がマスターA なのですが、私はまだ彼らの事をよく知りません。

そこで呼び出したマスターA に、あなた方とグレート・マザーをつなぐ必要がありますか、とお聞きしたらぜひそうしていただきたいとの答えでしたので、私達は、マスターA と共に、彼らの世界に行きました。

ここでは、創造主や神々などというカテゴリーは存在しません。

9人の中心となるマスター達がいて、それぞれが専門の技術の分野を持ち、独自の立場で研究を進めています。彼らのもとには、それぞれの専門の技術者たちがいて、お互い協力はするけれど、深く交わることなく淡々と仕事をしているようです。

評議会の中心となるメンバーが、全体のとりまとめを行っているようですが、評議会のメンバーの中には大きな上下関係はなく、異なる研究所の所長さんたちが集まっているという感じです。

また、彼らの仕事は、かなり多次元に渡っているため、いくつもの次元に異なる研究所があり、光のラインでつながっているようです。

そして彼らの中心には、とても大きなコンピューターのデータベースが存在しています。

これは、前回の星のツアーで見た、クリスタルとリンクしている工場の機械と似ているかもしれません。

ここは特に、グレート・マザーの情報と深くアクセスする場所のようです。

マスターA の評議会のメンバーと共に、グレート・マザーを呼び出し祈ります。

グレート・マザーの光りと共に、彼女が現れますが、天使達と違って、マスター達は淡々と仕事をしています。まるで、彼女の叡智と、自分たちのコンピューターをリンクさせることに集中しているようです。

一緒にきたKさんも、宇宙にこんな世界があるんだ、初めて見た！ と驚いています。

その作業が終わると、マザーの光りはスーと上に戻っていきます。でも、マスターA 達は、満足そうに喜んでいます。

## ○地球の中心 クリスタル・ドーム

私達は、次にどこに行きますか、とマザーに尋ねると、地球の中心に行きたいと彼女が答えます。その答えに、私は少し意外な気もしましたが、私達は、地球の創造主の神殿に戻り、地球の中心に入るために、マザー・ガイアを呼び出しました。

グレート・マザーとマザー・ガイアはとても深い関係にありそうです。私達は、一緒に地球の中心に向かって深く降りていきます。地表を抜け地殻を通り抜け、地球の中心に向かうと、突然大きな広がりのある空間にたどり着きます。

そこは、輝くばかりのクリスタルで満たされている神聖な場所です。ガイア様に、ここはどこですかとお聞きすると、地球のマザー・クリスタルに光りとエネルギーを送っている場所です、と答えられました。

もしかすると、各星の中心にはこのように巨大なクリスタル達が集まるドームがあり、そこから星のエネルギーが生まれ、星の環境とパワーを維持し、生命の創造と育成が行われているのかもしれませんが。ここから生まれてくるエネルギーが変動を起こした時に、星に地殻変動や火山噴火、地震などの気象異常が起こってくるような気がします。

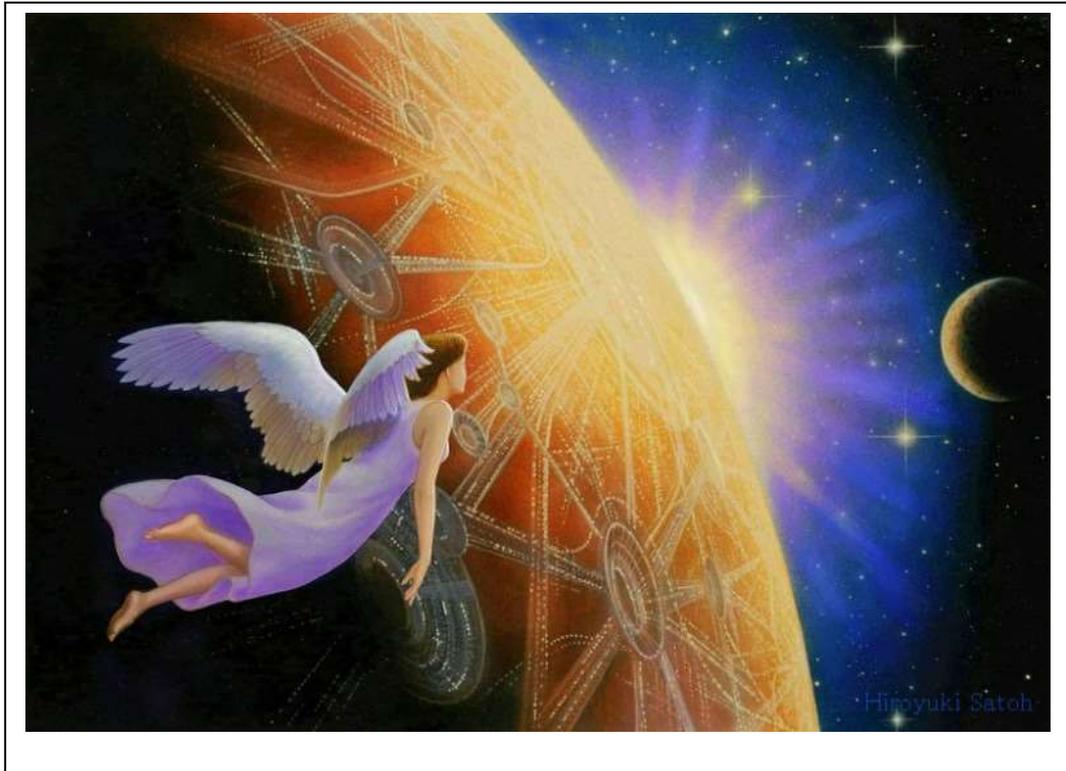
また、私達が各星々で、マザー・クリスタルに光りを送り、マザー・クリスタルを活性化するのは、マザー・クリスタルを通して、このクリスタル・ドームにアクセスして、このクリスタル・ドームにエネルギーを送り、この場所のエネルギーを高めることで、星の次元上昇を行っていたことがわかりました。

グレート・マザーは直接、このクリスタル・ドームに降り立ち、巨大な光りを放ち始めます。このドームに光りが満ち溢れ、その光りが特殊な通路を使って、地球上の各地のマザー・クリスタルに送られていくようです。おそらく、この地球が大きな自然災害を起こすことなく、順調に次元上昇していくように、マザーが光りを送ってくれたのかもしれませんが。あるいは、マザーを眠りにつかせる原因となった人類の恐れに感情にアクセスして、その恐れを開放するようにしてくれたのかもしれませんが。

私達には、このことによって地球や人類たちに何が起こるのか予想もつきません。ただし、マザーが目覚めたことによって、この地球と宇宙の大きな変容のエネルギーが動き始めたことだけは確かです。その仕事が終わると、マザーも満足そうにスーっと上の世界に消えていきました。

ただ心配なのは、この地球の未来を左右する各国の政治家たちです。私はこの変容のエネルギーによって、地球が新しい世界に目覚めるために、地球の変化が一気に加速しそうな気がします。あるいはその目覚めを止めるための動きも活発になるかもしれません。この地球の流れを見ると、とても大きな浄化や混乱が起こってくる可能性もありますので、私達が祈ることによって、スムーズな移行が行われるように願うだけです。

# 土星に封印されたルシファールの目覚め



PART4 土星に封印されたルシファールの目覚め

2月1日

1 木星 キング・オブ・ジュピターの目覚め

2 ルシファールの新生

## PART1 木星 キング・オブ・ジュピターの目覚め

私達はずいぶんその時がやってきたことを知らされました。  
地球にとって、最も影響力が大きい木星と土星へのコンタクトです。  
今まで、私達は太陽系以外の星ばかりを回っていました。  
その当時の私達の実力では、まだ木星や土星にかかわることは困難であるといわれていたからです。

でもその「困難」な理由がわかりませんでした。  
しかし、私達がグレート・マザーに出会い、多くの事を学ぶうちに、その困難さとは、自分たちの心の中の「恐れ」「不安」であることが分かりました。  
そして、それらの感情を、グレート・マザーの光によって解き放つことにより、私達は初めて木星と土星にコンタクトができるようになります。  
なぜならば、土星に封印されている「大天使ルシファー」は、この宇宙が滅びてしまうことを止めるために、グレート・マザーを眠りにつかせ、また自らを封印したのですが、それは、彼のこの宇宙に対する「愛と恐れ」から生まれた行動でした。

そのために、私達が大天使ルシファーが行ってきたことを理解し、その感情を解き放つことができるまで、私達は星のツアーをとおして学び続ける必要があったのです。  
グレート・マザーそして創造主たちは、精密な計画のもとに私達と共に歩み、この宇宙と多くの生命達を導くために活動しています。  
その一つの、集大成が今回の行動となります。

### ○グレート・マザーの奇跡の塔で恐れを解き放つ

私達はまず、グレート・マザーの奇跡の塔へと向かいます。  
新しく仲間になったヘラクレスの騎士団や木星のマスター達も一緒です。

今日の仕事に共にかかわる仲間たち、すべてを連れてグレート・マザーの神殿である「奇跡の塔」に向かいます。おびただしい数の仲間たちが、羽を広げ、あるいは神龍に乗り、この宇宙をかけていく姿は、まさに圧巻としか言いようがありません。  
正面からは、グレート・マザーの偉大な輝きが、私達を迎えるように広がっていきます。

私達は、グレート・マザーの神殿につくと、グレート・マザーから、私達の生と死にかかわる恐れを解き放つためのメッセージをいただきました。  
私達は、自分の死後のことが分からないから、死がすべての終わりであり、自分自身の消滅であると考え、恐れるが、人はたとえこの肉体が滅び去っても、さらに豊かで自由な世界が、私達の目の前に広がっている事を知ったなら、死を恐れることもなく、また死んでしまった人のことを悼み悲しむ必要もなくなります。

私達はこの物理世界で多くの事を学び体験するためにこの地球に降りてきました。  
その学びが終われば、また本来のスピリットの世界に戻ることは当然のことなのです。

また地球も同じように、惑星意識としてこの物理世界に降りてきました。

それは地球意識も人の意識と同じように、この物理世界を体験し、星として多くの事を学び成長するために行っていることです。

たとえ長い年月の末に、この地球が宇宙からなくなったとしても、それは地球意識が学びを終えて、星達のスピリットの世界に戻るだけなのです。

星も、皆さんも同じように、この物理世界（宇宙）に生まれ、そして消滅（死）していきます。

しかし星も、皆さんもそのスピリットは消滅することも死んでしまうことはありません。

形と場所を変えながら、存在し続けます。

たとえ、それが物理世界であろうと、なかろうと、本質的には全く変わりません

ただ皆さんや星の意識がこの物理世界に降りてくるのは、物理世界を形作る様々な「愛の形」を体験するためです。

純粋な愛もあれば、恐れや憎しみを生み出す愛もあります。それらの愛の形が、皆さんに多くの感情と気づきを与え、皆さんを成長に導くのです。

マザーの話は、私達の心の恐れや不安を溶かしていきます。

私達は、これから木星のマスター、土星のルシファーを救出するにあたって、自らの恐れや不安の感情を、自ら癒し解き放つ必要があるのです。

グレート・マザーの話が終わると、私達はこの場所から、地球、木星、土星、さらには太陽系全体に向かってマザーの光を解き放ちます。

すると星々に向けて、大きな滝のようにマザーの光が流れ落ちていきます。

## ○木星の4人の守護者とキング

私達は、その流れに乗って木星まで降りていきます。

多くの騎士団のメンバー達も私達と共に輝くばかりの光となって、木星に向かって降りていきます。

木星の上空には、4人の守護者が待っています。

彼等は、木星の4つの方向を守る守護者で、私達が来ることを望んでいました。

私は彼らに、木星のマスターの事を尋ねました。

木星のマスターである「キング・オブ・ジュピター」はまだ眠りについているようです。

「キング・オブ・ジュピター」の一部は、かつて「キング・オブ・ソロモン」としてこの地球に降り立ち、天使や悪魔に対する魔法や守護符、様々なミステリースクールの基盤をこの地球にもたらしめました。

その知恵は今でも受け継がれていますが、その基本は、この木星の偉大なる賢者「キング・オブ・ジュピター」にあると私は教えられました。

しかし、木星に大きな異常が起こった時から、この木星は動きを、時間を凍結したまま今に至っています。

木星にいた「キング・オブ・ジュピター」の部下たちは、木星を離れ、大宇宙に散ってしまいました。

そして、この「キング・オブ・ジュピター」を目覚めさせ、木星を以前のような叡智ある星に戻すことができるマスターを探し求めるために……。

私達は、その部下の一人であるサムソンと出会い、彼は私達の騎士団と共に活躍しながら、私達がこの木星のマスターを救出することができる日を待ち望んでいたのです。

そして、約1か月程前から、私達の木星に対する活動が始まりました。

最初は木星に光を送る事だけでしたが、私達がグレート・マザーを目覚めさせ、またグレート・マザーが私達の恐れを解き放つことで、私達は木星のマスターを解き放つ鍵を手に入れ、その時を迎えることとなったのです。

サムソンの呼び掛けにより、大宇宙中に散らばっていた木星の騎士やマスターが呼び寄せられ、キングの復活のために集まりました。

そして、ついに「キング・オブ・ジュピター」の復活の時を迎えたのです。

私達の魔法使いとマスター騎士団は、木星を守る4人の守護者たちと共に、4つの方位に分かれ、各方位から神聖幾何学を描き、木星に光を満たしていきます。

私は、木星の上空から木星全体に創造主達による神聖幾何学を描き、創造主とマザーの光を導きます。メンバーのハートからも、恐れを乗り越えた純粋な愛の光がほとぼしり出て木星を「愛」で包みます。

## ○木星のクリスタル・ドームに眠るマスター

しばらく木星に光を送ったあと、私達は勇気を出して、木星の内部にあるクリスタル・ドームに入ります。

星の意志であり、エネルギーである光は、この木星の中心にあるクリスタル・ドームから生まれます。

もし、木星が時を止め、そのエネルギーを凍結しているとしたら、このクリスタル・ドームに光を送り、凍結した時を溶かして動かすしか方法はありません。

私達は、光の滑り台を滑り降りるかのように、木星のクリスタル・ドームに降りていきました。

木星のクリスタル・ドームは、とても大きくたくさんのクリスタルがありますが、なぜか元気がありません。時が止まっているせいか、クリスタルが生きているような気がしないのです。

しかしそれ以上に私達を驚かせたのは、このドームの中央に棺が立っていて、その中に誰か男性の人が眠っているのです。

まさにヨーロッパのオカルト映画で、吸血鬼ドラキュラが入っていそうな棺です。

このマスターは、キング・オブ・ジュピターにつながる存在であることだけは確かですが、助ける方法がわかりません。

近くに必ず、女神がいるはずですので探していると、メンバーの一人が、ドームの奥で女神を見つけましたが、だいぶ傷つき元気がありません。

一人で孤独に耐えてきた苦しみと悲しみを感じます。

私は女神をこちらに招き、私のハートから、「クリスタルの炎」を彼女にわたし、それを2つに分けて眠りについているマスターに渡すよう言いました。

彼女は小さくうなずき、炎を二つに分け、一つは自分のハートに、そしてもう一つは棺の中で眠るマスターのハートへと入れました。

私達は、2人を取り囲むようして、創造主の光、グレート・マザーの光を送ります。

メンバーも自分達のハートの光を2人にどんどん送ります。

この時のために、私はテトとテトリスの「エネルギー伝送チーム」の片割れであるテトをグレート・マザーのもとに残し、私達のもとにいるテトリスを使って、マザーの光を、直接このクリスタル・ドームと男性のマスターに送ります。

テトは、「風の谷のナウシカ」のキツネリスの「テト」とそっくりなので「テト」と名付けました。

テトリスは、創造主アリアドネと私とテトの間に生れた特殊な新人種（新キツネリス種？）です。

彼等は、小さな惑星を飲み込むくらい巨大なエネルギーを、自分の体を通して、特別な次元に保存したり送ることができます。

今回は、テトが、グレート・マザーのエネルギーをテトリスに送り、私達のもとに運び、吐き出します。

そうすることで、マザーのダイレクトな光が、このクリスタル・ドームに満ち溢れてくるのです。

光がどんどんクリスタル・ドームに満ちます。メンバーたちの恐れのない純粋な愛も満ちてきます。

創造主の新人種であるアーシャーが、マスターを目覚めさせるかのように、高い波動の声を発します。

クリスタル・ドーム自体がその波動で大きく振動し、今まで眠りにっていた男性マスターが目覚めました。

アーシャはまだ小さな幼児ですが、彼が遊び心で行うことは、いつもずば抜けたパワーを生み出します。

## ○キング・オブ・ジュピターの目覚め

クリスタルのマスターが目を覚ますと、マスターは自分に何が起こったのか、まったく理解できていないようで驚いています。

私達がここにいる理由も、自分が意識を失っていたことも理解できないようです。

女神に尋ねると、女神は「すべてが一瞬のうちに起こりました。マスターは、一瞬のうちに気を失い眠りについたので。私にも何が起きたのか理解ができません。」

しかし、このクリスタルのマスターが目覚めることにより、キング・オブ・ジュピターへの道は開かれました。

その時の事を、サムソンが語ってくれました。

ある時、この木星に大きなエネルギーが突然降りてきました。

キングは、そのエネルギーがそのまま、木星にぶつかるとう木星が壊滅してしまうので、そのエネルギーを自らの体で受け止めることにしましたが、そのエネルギーをまともに受けると、さすがのキングも崩壊してしまう危険があったために、マスターのすべてのパワーを、このエネルギーを受けとめることだけに使いました。

このクリスタル・ドームのエネルギーもすべて、そのために使用されたので、クリスタルのマスターの働きも一瞬のうちに止まり眠りについたので。

私達は、このクリスタル・ドームを光に満ちし次元上昇していきます。

私は、中央にあるメインクリスタルに、クリスタルの炎、愛の結晶。叡智の結晶を入れました。

するとクリスタル・ドームがさらに輝き、どんどん次元が上昇していきます。

クリスタル・ドームの中から、たくさんのフェアリー達が生まれてきます。

木星の次元が上がると、大きなクリスタルの神殿の中に、巨大なキング・オブ・ジュピターが眠りについたまま横たわっている姿が現れました。

キングに光のしずく、生命のしずくをたらし、彼に生命の息吹を吹きかけていきます。

私達は、再度この星に創造主たちの神聖幾何学を描き、創造主とマザーの光を呼び込んでいきます。

木星の4人の守護者たちが、さらに動きを速め、4つの方向にどんどん神聖幾何学を描いていきます。

私達の新種族達もどんどん光を送ります。テトリスも、キングの体の上を走りまわるようにして、直接マザーのエネルギーを送ります。

宇宙の光のメンバー達は、すーつとキングの上に上がります。

宇宙の光のお世話係さんの女神意識をすべてここに呼び寄せ、純粋なる愛の光をキングに送ると、今まで見たこともないような神聖な光が輝き始めます。

やがてキングが目覚めてきました。

大きな意識が周りを震わすようにして目覚めてきます。

そして、キングの傍らには、マザー・ジュピターとでも呼ぶべき女神が降り立ちます。

時として、キングと共に統合して働き、また別なときには、それぞれ分かれて自らの女性性を持って働く女神のようです。

ただこれだけすごいパワーを持つキングの女性性ですから、それだけでも、すごいパワーを持っていそうです。

私は、キングにルシファーとの関係を尋ねました。

キングは、ルシファーは友人であり兄弟のような存在であると答えました。

そして木星に突然降りてきたエネルギーの正体を聞くと、それはルシファーが創造主によって封印される時、そして自らが、自らを封印するときに発せられたエネルギーであるということでした。

## PART2 土星ルシファーの新生

### ○土星のルシファーが生まれ変わる

私達は、木星のキングの様子を確認した後に、土星のルシファーの元に移動しました。

最初にマザーの元から、大きな光を送った時に、メンバーの一人は、土星が大きく脈打ち動いた様子を見ていたようです。

私達が、土星につくと不思議なことに、巨大な大人のルシファーに重なるようにして、生まれたばかりの赤ちゃんルシファーが見えます。

土星はごつごつとした荒れた星のようですが、そこに大きなルシファーが横たわっているようにも見えます。私達は、創造主をお願いして最上位の神聖幾何学を2重、3重に描いてもらいます。

創造主の偉大な側面をになう創造主、グレート・マリア、グレート・イエス、界王様、そしてグレート・マザーの光を神聖幾何学と共に呼び込みます。

宇宙のユニバーサル・エンジェルたちも、みなさん勢ぞろいをして、その神聖幾何学を強化し、またルシファーにできうる限りの光を送ります。

もともとルシファーは大天使のリーダーなので、大天使たちにも緊張が走ります。

私は、イエス様たちから、このルシファーを目覚めさす「秘密のカギ」を預かっていますので、そのカギでルシファーが、自らのハートに刺した封印の杭を抜くことをサポートします。

神の通路を作って、巨大なルシファーの胸元に降り立ち、その光輝くカギを、ルシファーの胸元に入れます。すると、ルシファーの中で大きな光が生まれ、ルシファーが持っていた恐れや不安、罪の意識などが光の中に溶けていきます。

ルシファーのもとに生れた新しいルシファーは、マリア様からもらっていた布でくるみます。

グレート・マザーの光が赤ん坊に流れ込んでいくと、その布は黄金色に変わります。

そして、グレート・マザーがルシファーの上に降り立ち、新しい純粋な愛の存在である赤ちゃんを優しく抱いています。

まるでわが子を慈しむように、マザーが光と愛をこの子に送っています。

アーシャもこの赤ちゃんと戯れるように一緒に遊んでいます。

胸に杭が刺さったルシファーの体には、さらに光が輝き始めます。

ルシファーが持っていた恐れや不安、苦しみや悲しみを多くの女神達が一生懸命に癒しています。

ルシファーへ送られた光は、私達のハートにも伝わり、私達の不安や恐れを解き放ち愛に変えていきます。

ルシファーのハートと私達のハートはしっかりとつながっていたのです。

私達は、土星のクリスタル・ドームに向かいました。

ルシファーの恐れや不安によって、クリスタル・ドームのクリスタルが劣化して黒ずんでいます。

もちろん輝きもありません。

マザーの光を導くとともに、テトリスが光をドームに満たします。

するとクリスタル達は、紫色のグラデーションを持つ美しいアメジストのクリスタルに変わり、神聖な光を放ち始めます。

その光に合わせて、土星の次元上昇に入ります。

マスター達、創造主たちによって土星に新たな光がもたらされます。

土星が次元上昇していくにつれ、古いルシファーの体の輪郭が消え薄くなっていきます。

そしてついには、ルシファーの体は、光の中に溶けていきました。

赤ちゃんルシファーを抱いたグレート・マザーが光の中に立ち、私達にお礼をいって、その赤ちゃんと共に消えていきます。

やがて、その赤ちゃんは、神聖ルシファーとなって私達のもとに現れてくることでしょう。

2014年2月1日